

皆さま、新年あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、国際情勢が激しく動く中で、地政学的リスクの高まりや主要各国の政策転換など、世界経済を取り巻く環境は大きな変化にさらされました。エネルギー・資源価格の上昇や物流の逼迫、為替市場の変動など、企業活動に影響を及ぼす外部要因も多く、さらに、経済的利益のみならず、自然や文化、地域社会といった多様な価値にも目が向けられる時代へと移りつつあり、社会全体が大きな変化を迎えた一年でした。その一方で、国内では観光需要の回復や個人消費の底堅さが見られ、地域経済にも明るい兆しが見られています。

こうした環境の中、当社は「中期経営計画 2026」に基づき、将来に向けた基盤整備と事業の高度化を着実に進めてまいりました。

とりわけ創業の地である那須千本松牧場では、売店・レストランの建替えを経て、2025年4月のグランドオープン以降、多くのお客様にお越しいただき、年間約110万人規模という大きな賑わいを実現しました。広大な自然環境を未来へつなぐため、ランドスケープの整備やサービス動線の再構築を進めるとともに、自然と触れ合う体験価値の拡充にも取り組んでいます。自然資源を守りながら活かすという視点を大切に、地域に根ざした観光牧場として、新たな価値創造に挑戦し続けてまいります。

保険事業においては、お客様本位の業務運営を一層深化させ、不動産事業では資産価値の向上に取り組んでまいりました。ゴルフ事業においても、那須野が原の豊かな自然環境を活かした魅力づくりを進めるなど、各事業で着実な前進がございました。これらの取り組みが、ハウライグループ全体としての確かな成長を支えています。

本年の干支である午（うま）は、「勢い」や「前進」を象徴し、物事が大きく動き出す節目の年ともいわれます。当社においても、変化を恐れず挑戦し続ける姿勢をさらに強め、持続可能な成長に向けた歩みを一段と加速してまいります。また、企業としての責務であるガバナンスの強化、内部管理体制の充実、人材育成への投資にも力を注ぎ、多様な事業がそれぞれの強みを最大限発揮できる組織づくりを進めてまいります。

自然と共生する企業として、地域への貢献とお客様への価値提供を両立させながら、次代にふさわしい企業運営を追求し、保険、不動産、ゴルフ、牧場の各事業が相互に連携し、お客様に寄り添い、地域とともに歩む企業であり続けること——これこそが、当社の変わらぬ使命です。

本年も変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。新たな一年が皆さまにとって実り多く、健やかな年となりますことを心より祈念いたします。

令和8年 元旦

代表取締役社長 CEO 小野 直樹